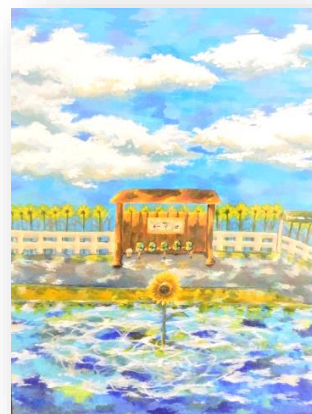


あけましておめでとうございます。
本年も、津商業高校通信をよろしく願いいたします。

津商業高校通信 2020(令和2)年1月9日 第11号

津商って

こんな学校なんです



3年 田中志帆(鼓ヶ浦中卒) 画
三重県高等学校商業美術コンクール
応用部門 特選作品「夏」

◎大学合格者に聞きました！

三重大学人文学部法律経済学科合格 藤井陽菜さん

(一身田中学校出身)



小論文の書き方を勉強するために、本を買って読み、小論文を書いては国語の先生に何度も添削してもらいました。それで力がつきました。

将来は大学で法律と経済をきちんと勉強して、大きな港の税関などで貿易の手続きをする通関士になりたいと思っています。合格率が14%ほどの難しい国家試験ですが、大学在学中に資格を取得したいと考えています。そのための勉強には、高校で学んだ情報処理やデータ分析の手法が役立つはずですよ。

立命館大学経営学部合格 内山麻衣さん (創徳中学校出身)



高校在籍中に、全商協会の全検定で1級を取ることを目指しました。2年生で4つ取れたので、いけると思いました。結局9つ、すべてを取ることができました。英語も好きで、実用英検の準1級も卒業までに取ります。

得意な科目はやっぱり簿記。簿記はパズルみたいでとても楽しいです。大学に入ってから、1年生で日商簿記の1級を取って、3年生で公認会計士の資格を取るつもりです。そして、将来は海外でも活躍できる会計士になりたいと思っています。

◎就職内定者に聞きました！

東海旅客鉄道(JR 東海)内定 鈴木海斗さん (御浜中学校出身)



高校3年間、野球部で頑張りました。最初は「あたりまえに」の意味がわかりませんでした。野球に打ち込む中で、野球と学校生活とのつながりが見えてきて、わかってきました。あたりまえに勉強する、あたりまえに掃除するといったように。

4月からは、鉄道という人の命を預かる業務に就きます。だから、ルールと時間はしっかり守らないといけないと思っています。これは自分が全力でぶつかった野球ともつながることだと感じています。

中部電力三重支社内定 竹内愛理さん (白子中学校出身)



高校生活で最も頑張ったのは勉強と部活の両立です。陸上部で円盤投げをしてきました。大きな大会には出られませんでした。継続の大切さ、努力の過程の大切さを知りました。だから、社会人になっても競技は続けていきたいと思っています。

中部電力を志望したのは、誰かの役に立ちたいという気持ちからです。事務の仕事です。災害で停電した時などの電話対応では、お客様にすこしでも安心してもらえるような言葉を伝えられたらと思っています。



津商業高等学校公式 Web Page QR コード→

